

「先生も思わず納得に反省文の書き方教室」
掲載例文使用条件

① 「先生も思わず納得に反省文の書き方教室」(以下「本サイト」)の例文は、学校提出に限りその使用を認めます。

② 本サイトの例文を使用し、何らかの問題が発生しても、本サイトおよび管理人は一切の責任を負わないものとします。

③ 本サイトの例文を使用する場合、すべてにおいて使用者の自己責任で対応するものとします。

④ 本サイトおよび例文に関しては、苦情とうは一切受け付けません。

⑤ 何かしらの問題が発生する可能性がある場合、判断した場合、使用は控えてください。

⑥ 本サイトの例文を他サイトへ転載することは、理由のいかんを問わず厳禁とします。

⑦ 他サイトからの直リンクは一切禁止します。以上

平成●年●月●日

●●●先生

三年二組 山田ポン助

反省文

課題として出された税に関する作文を、自分の力で書くのを怠り、インターネットに掲載されていた他人の文章を、自分で書いたと提出をしてしまいました。

このような愚かな行為に及んだ顛末は、以下の通りです。

自力では、税に関する作文を書けませんでしたが。ヒントはないかとネットを閲覧してみると、「●●税」の作文が見つかりました。この作文が実によく書けていて、こんな作文を書けたら：：「と思います。これほど上手な作文を提出すれば、先生にも褒めてもらえるかも、コンクールで入賞するかもと、邪念が心の中に芽生えました。そして誘惑に負けて、書き写すという愚行に至りました。

税に関する作文というものは、大人になり、

税金を納めるときに、税金の意義をどう理解し、納税とは何かを学ぶ大切な学習です。しかし「何を書けばいいのか分からない」「上手な作文を提出できれば先生に褒められるかも」「コンクールで入選して表彰されるかも」「どの理由で、税について真剣に考える行為を放棄しました。」
今後は、税に関する作文に限らず、困難な課題や時間のかかる宿題も、自力で最後までやり遂げることを誓います。大変だから、面倒だからと逃げていては、自分が成長する機会をみすみす捨て去ることになります。
この度の税に関する作文流用では、多くの人たちにご迷惑をおかけいたしました。謹んでおわび申し上げます。
今回、親身になって私のことを厳しくかつ真剣にしかってくださった●●先生、そして、両親のためにも、このような不始末は二度と起こさないことをここに誓約いたします。
以上